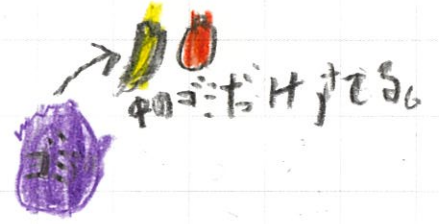


お母さんがおだんからとりこんでいるエコについて聞いてみました。

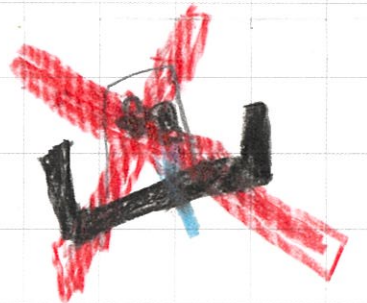
ゴミを減らすためにしていること

- 小さいゴミ箱は、さり利用している。
- スーパーで回収している物(牛乳パック、食品トレイ、ペットボトルなど)は、持っていく。
- 野菜の切れはしなどは、コンポストに入れてリサイクルにする。(雑草も)コンポストには入れない
- 天ぷらに使った油をこして、いためものに使う。



水の出しすぎのためにしていること

- フライパンなどをあらう時お水を落とす時、あらう。
- 水の出しっぱなしをしないうちにバケツをかける。

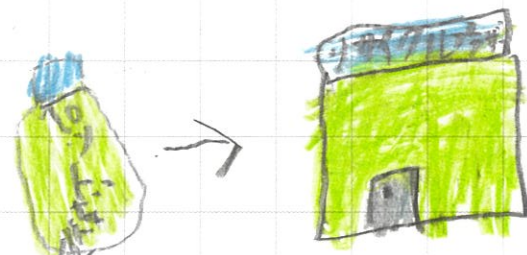
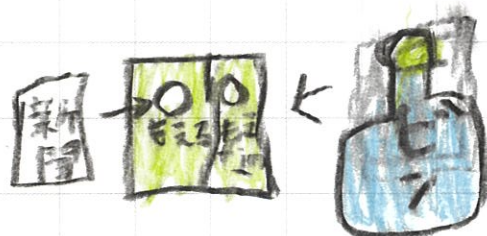


自分がやること

- 手をあらう時、せっけいで手をあらう時は水をとめる。
- 歯みがきの時にコップを使って水を出しすぎないようにしている。

自分が聞いて思ったこと

お母さんはおだんからいろいろなエコを心がけると分かりました。自分もエコに力を尽くすようになりたいです。



今、地球温暖化が進んでいる。
→地球温暖化が進むとどうなるの？

- 海水面上昇
- 災害がふえる
- 農作物が育たなくなる
- 病気が広がる

⇒地球温暖化を防ぐにはどうしたらいいの？

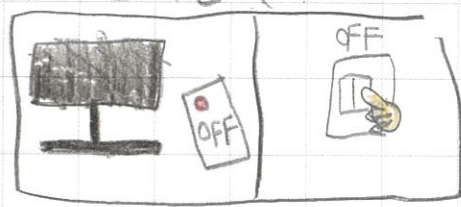
CO₂をへらそう！
ごみをへらす。

- いらなくなったペットボトルや、牛乳パックなどをリサイクルする！

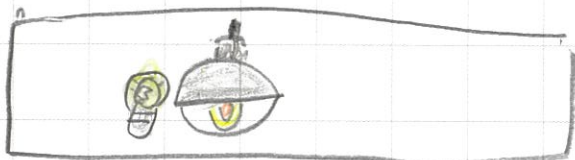
- こわれたものは治してできるだけ長く使う！


電気をへらすためにできること

- だれも見えていないテレビや部屋の電気をけす！



- 電気の使用の少ない製品を使うことと古い家電製品を省エネルギーの製品にとりかえると電気の量をへらすことができる。



感想

わたしは地球温暖化が進んでしまうと、災害がふえたり、病気が広がることが分かりました。だから、これからはこわれたものは治してできるだけ長く使い、ごみをへらしていきたいです。

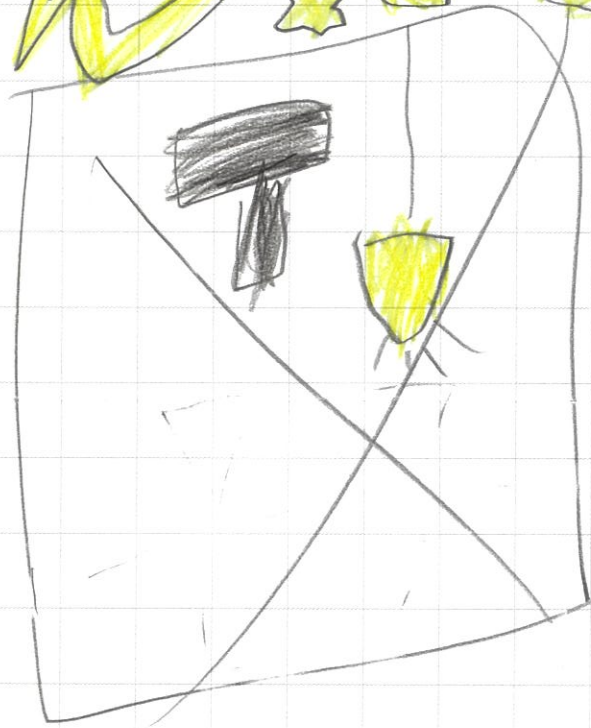
ゴミ

おけよう!

とるごみ

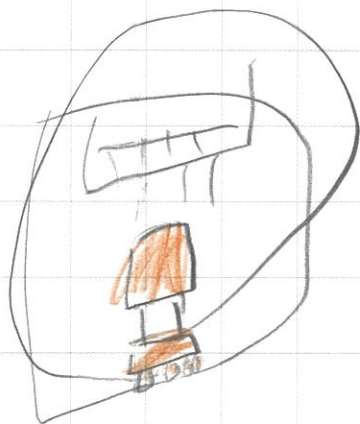
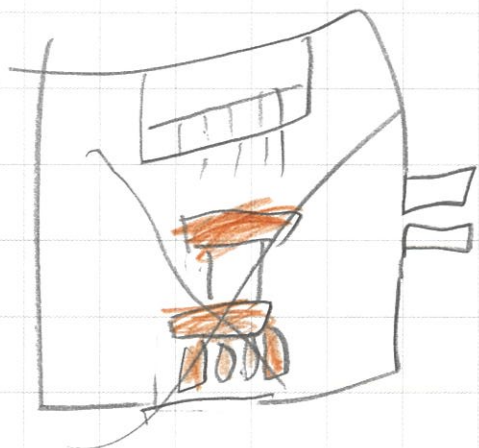
もえないごみ

でん気をつけたばなしにしよう

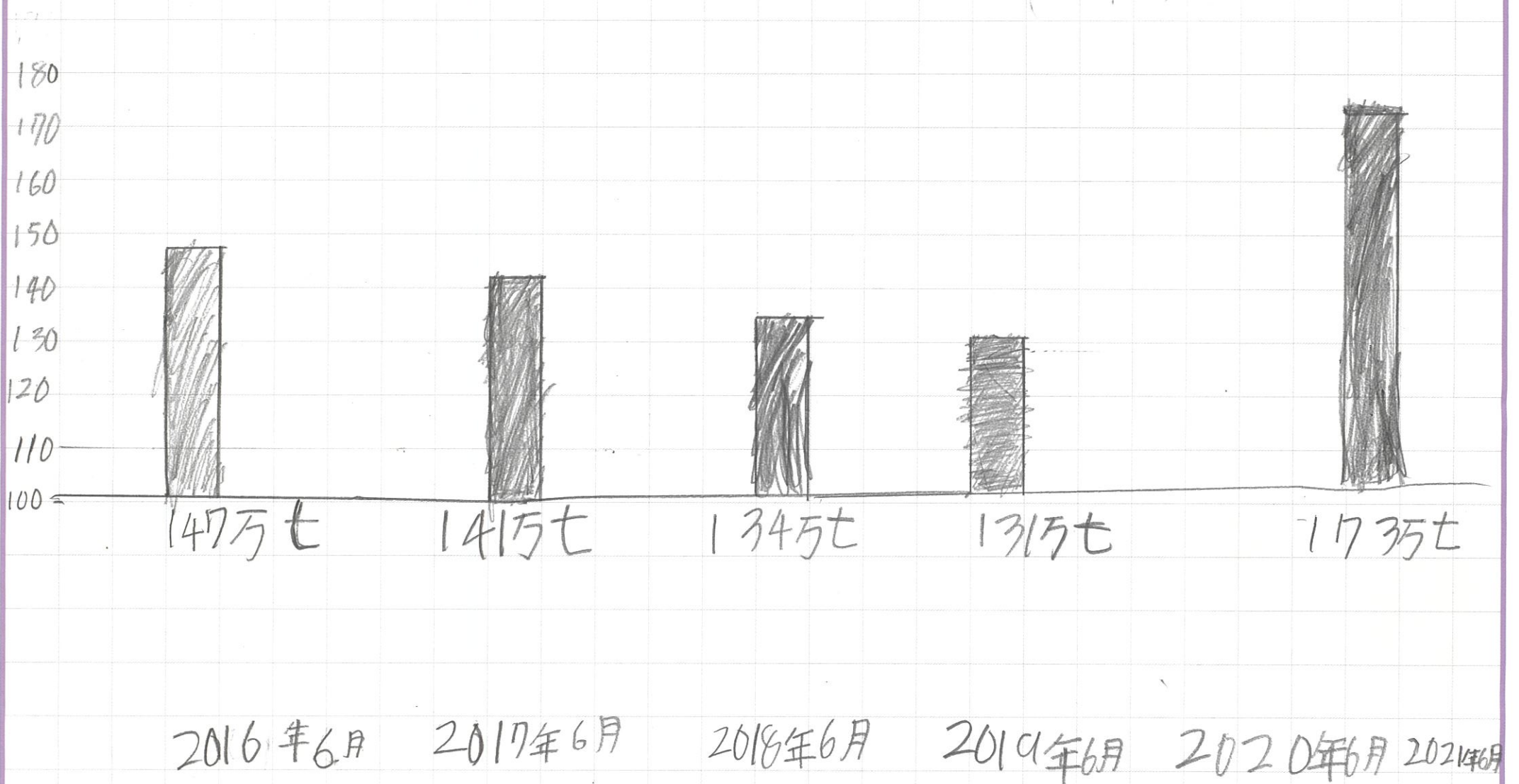


まどをぬけたばなしにしよう

たのしみ



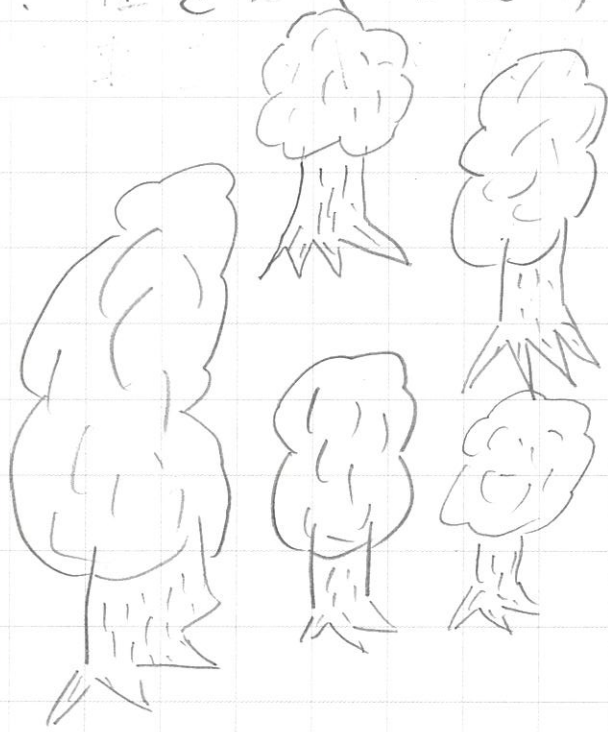
地球温暖化になってからのお米のへり



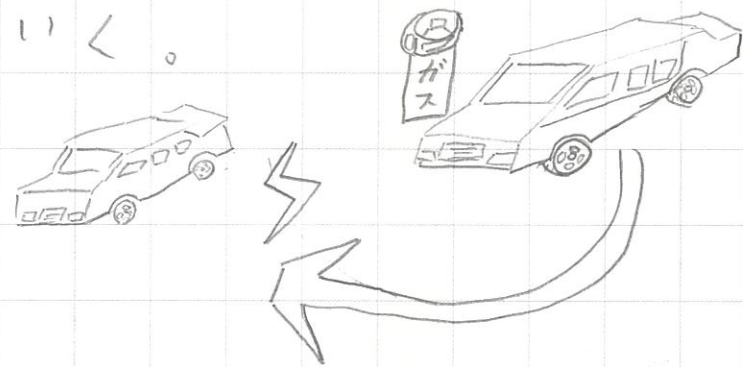
けが この地球温暖化は、発電、せいぞろ、森林のさいはいの
ろづがばんいんなのでできるだけづかうのならのこさない
ようにしてほしい。

この世のCO₂を減らすためには・・・

タバコを減らしたり、木をふやしたり、車まわりの排気ガスを減らすために、水リョクは



フ電ショウででんきを
つくって、電気じどう
車をなま心くふやして
いく。



これでCO₂の話をおおります。

つぎに、

ぼくは、電気をつくるま、水力は電と風力は電のほうか
ひ力が出ほぐいからです。その理由は、水力は電と風力は電
より火力は電のほうかCO₂がでるので、火力は電を減
して、水力は電と風力は電をふやしたらいいと思います。

これで、電気はCO₂の話はおおります。

火力発電をふやさない方ほうを考えました。家の人にも少し開き
ました。人が毎日生活するゴミ(古くなつた服、くつ、学校で使
うもの、ぼくたちの食事の時でる残りもの、ふくるヤパシク、紙
がくるなど)もまるとたくさんあります。この間ものすごくたく
さんふつた雨で山の木が土といっしょにくずれました。そのめち
やくちになつたえだや木をもやすときもたいへんCO₂が出
ます。本当は木はCO₂をすて、さんそを出してくるのに、
木がなくなつたらたいへんです。ぼくたちの毎日の生活にひつ
ようなことはばかりなので火力発電をへらすことは考えただけで
もおおかしいです。

楽しくごみをへらす

わたしのお母さんは、よくわたしの着なくな、た服を作りかえて、ぬいぐるみやシュシュなどを作、てくれます。そこで、わたしも自分の着なくな、た服を、作りかえてみることにしました。

学校に着て行くポロシャツが小さくな、たので、作りかえる。

① コースター (2こ)



右そでをたてに2つに切、てまわりをミシンでぬい、しゅうをしました。

② シュシュ (2こ)

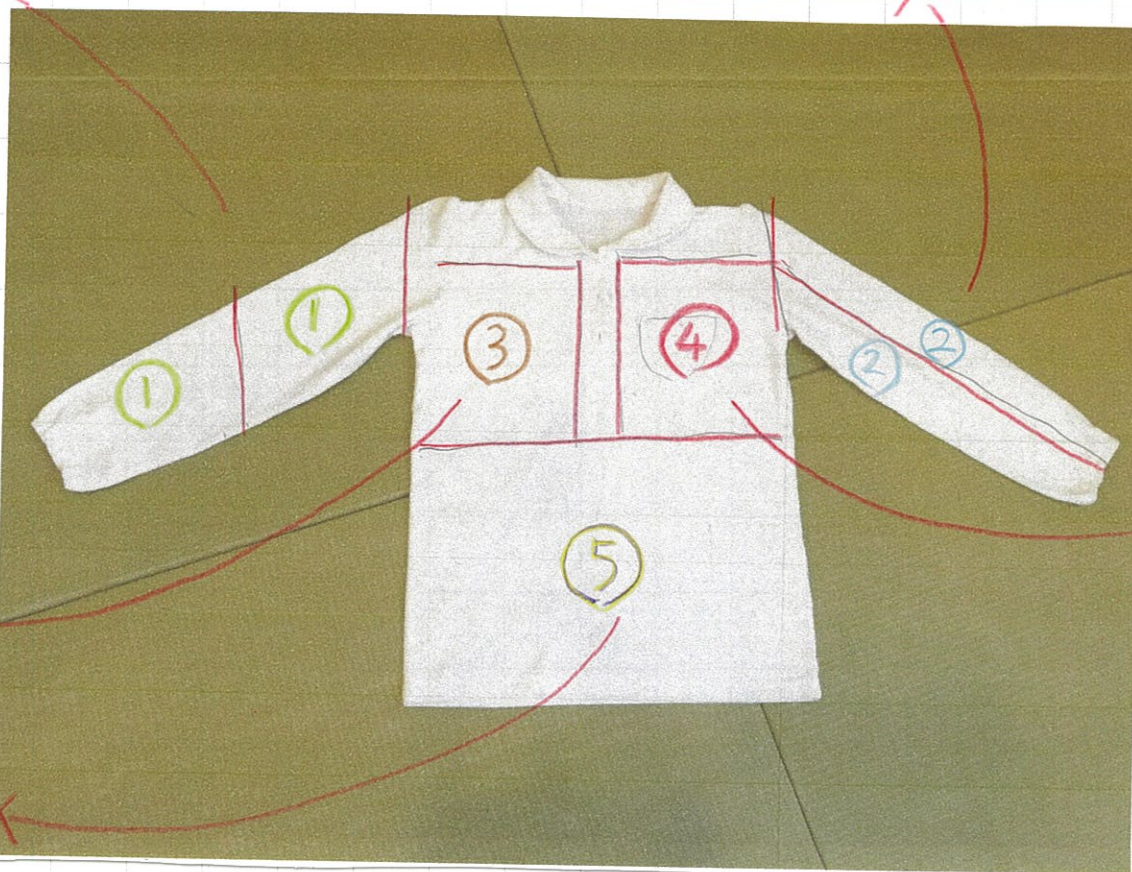


左そでを横に2つに切、てリボンをぬい、つけてから、はしをぬい、ゴムを入れて、はしとはしをぬい、合わせました。

③ ねこの小物



入れ
右むねの部分
ねこの形に
切り、顔の
パーツをぬい、
つけて、まわ
りをミシンで
ぬいました。



④ ミニ きんちゃく



左むねのポケットの
部分を四角形に
切り、わきとそこ
口をミシンでぬ
った後、ひもを通し
リボンをつけま
した。

⑤ ミニ まくら カバー

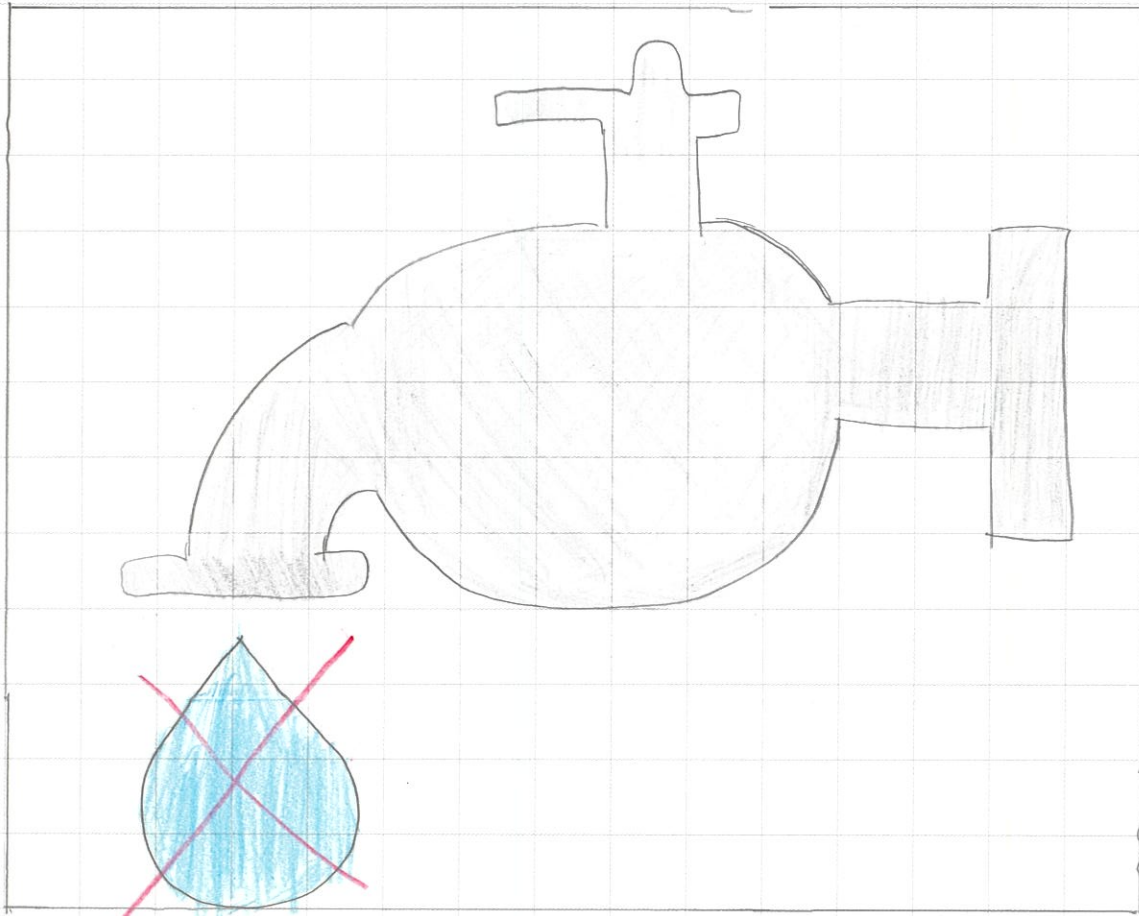


おなかの部分を切、て、まわりを
ぬい、チューリップのしゅうを
しました。

使わなかつた部分は
お母さんが油よごれを
ふくのに使いました。

まとめ

小さくな、て着られなくな、た服も、すててしまふのではなく、べつ物の物に作りかえると、楽しくごみをへらすことができると分かりました。これからも、楽しくごみをへらしたいです。



① 水を出し、
ばなしにしない！！

② 歯みがきは
コップでする！！

感想

○ 洗い物のお手伝いをする時、前は水を出し、ばなしに
していました。

でも水を止めて洗い物をするようにしました。

○ ぼくはもともと歯みがきの時、コップを使っています。

これからも読けていきます。

使っていない家電のプラグを抜いたりエアコンの設定温度を変えたり、エコバックを持って買い物に行ったり、自分達りくらしの中で無理なく取り入れられるものから、はじめてみようと思いました。

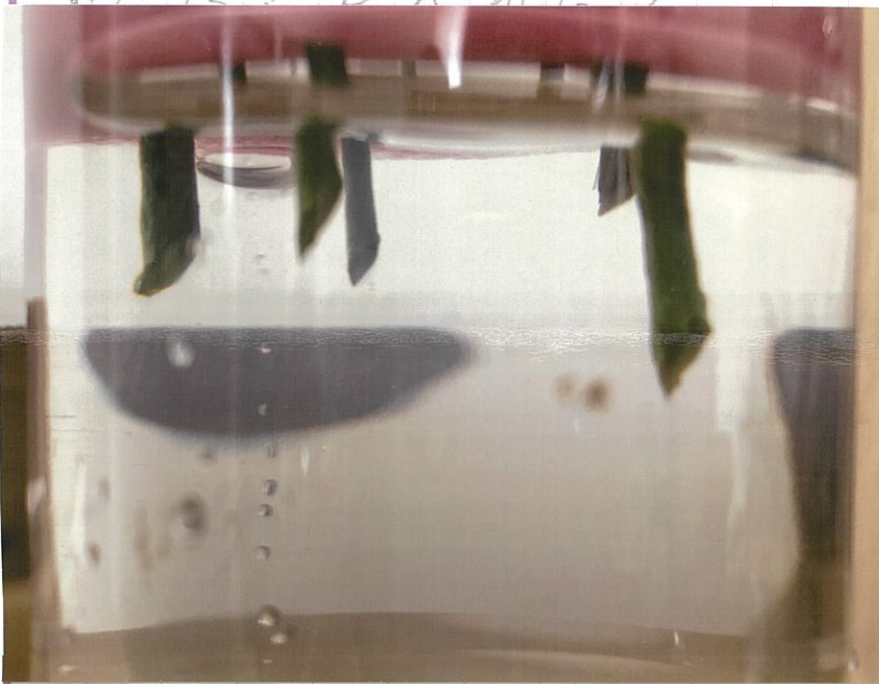
- エアコンは適温にする。
- 可わうな限りエアコンを使う数を減らす
- LEDでト球にかえる
- 家電の電げんづらぐをぬく



1日目トマトのくきを切り、根が日光に当たらないようにして、ペットボトルに水が当たったようにした。



こちらのネギも、同じように根が日光に当たらないようにして、ペットボトルに水が当たったようにした。



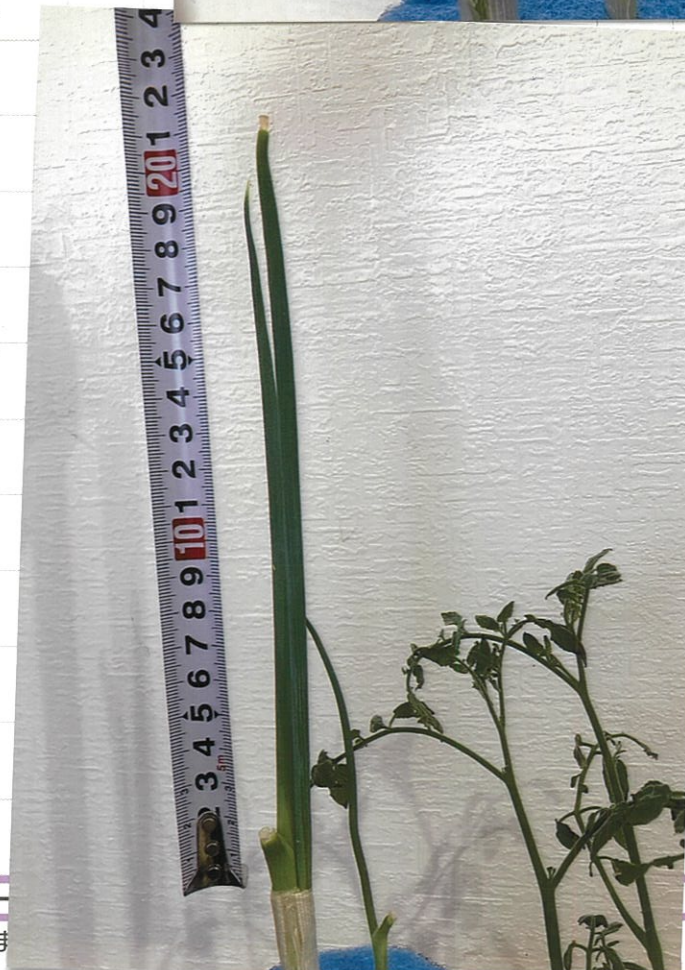
2日目
根は白くおのりした。この様子です。



3日目
根のびたけがたかくなった。



最終日
1日で根が3センチ伸びた。



最終日
初日と比べて10センチ伸びた。

<はじめに>

「消費電力」という言葉を知っていますか。
「消費電力」とは、電化製品を動かすために必要な電力のことです。
生活するのに電化製品はたくさん消費電力を使います。

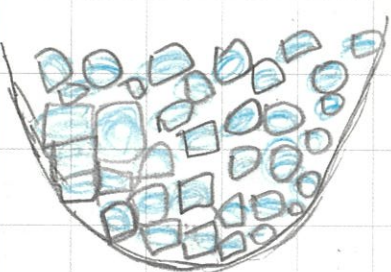
- 電気
- すい飯機
- リーダー
- トースター
- テレビ
- ポット
- せん風機
- ドライヤー
- 冷とう庫
- すいそう
- オーブン
- せめじら
- リンターサーバー
- ストッカー

たとえば、

これらのほとんどが、ぼくらが家にいる間ずっと動いているので、特にクーラーの消費電力はとても高いです。この夏、この工夫で電気を少しでも節約できるか、考えました。



まずは、クーラーの温度設定を0.5度上げてみました。あまり暑く感じません。それから0.5度ずつ上げてみました。5度上げたところで、風がぬるくなったと感じました。そこでせん風機を弱でまわしました。そして大きなコップに水をたくさん入れておきました。するとすーとすおしくなりました。消費電力もさげるしすおしくなる。昼間はボールを使っている時はスマホを使いました。家族はみんな「すおしくなー」か「見た目も良しなー」と喜んでくれました。氷がとけて水になったら庭にまきました。これは、「打ち水」とおじいちゃんが教えてくれました。電化熱という言葉、で地面に水をまくと水が蒸発する時に、地面の熱さをもうばい、温度が下がるので

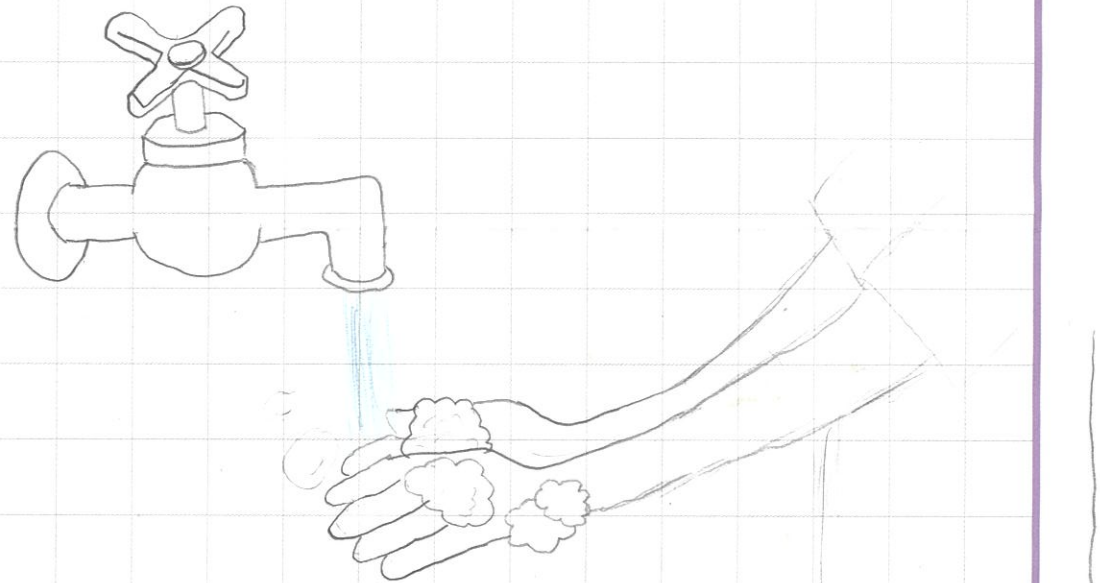
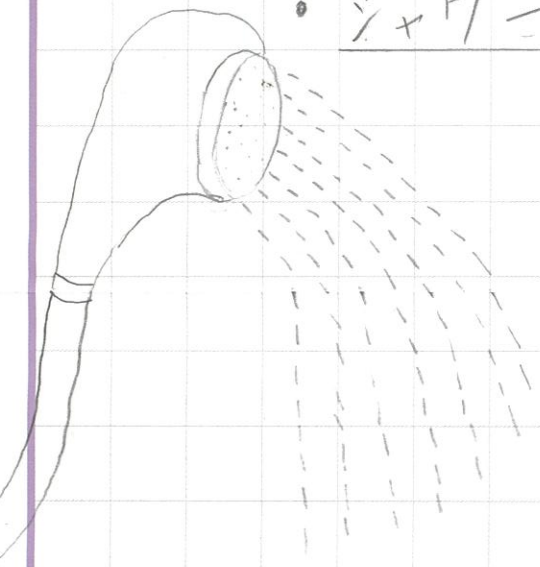


この夏は、ボールに氷を八割のり、打ち水を使って、暑い夏を乗りこえたいです。今回、工夫について勉強して、「特電電力」という言葉を知りました。「特電電力」は、動いている、電化製品でもコンセントにさしているだけで、少量の電気を使っているということなんです。これから、もっと勉強して、理解して、上手に節約をしていきたいと思いました。

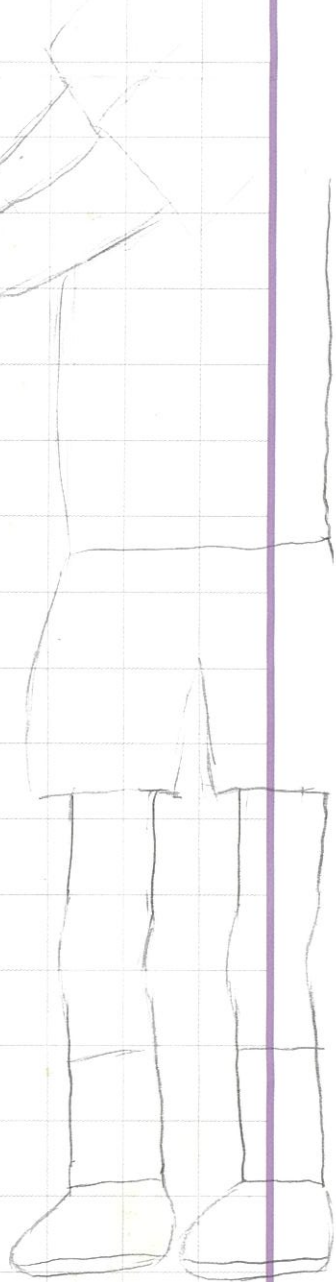
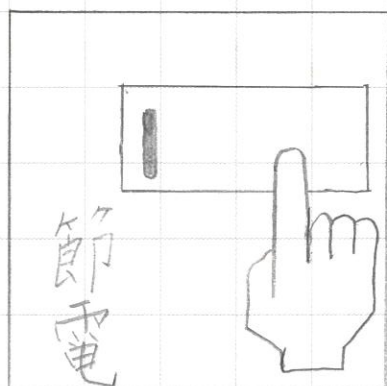
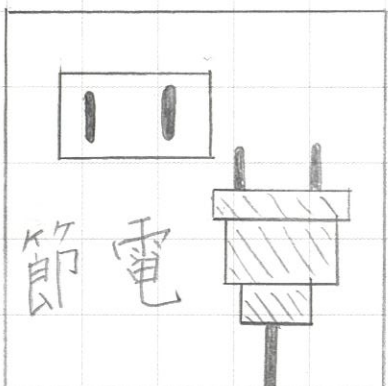
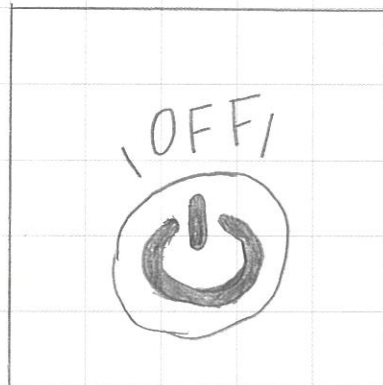
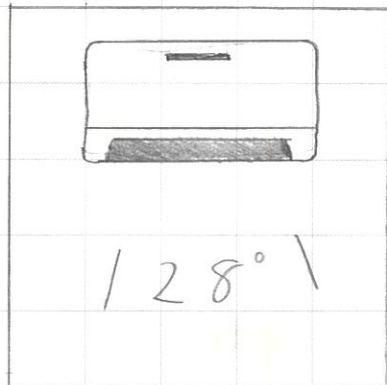
電気と水の使い方

- 電気**
- 部屋から出る時は、電気を消す。ついでにクーラーがついてる人はクーラーも消す。
 - 電気の消し忘れがある、で自分が気付いたら消してあげよう。

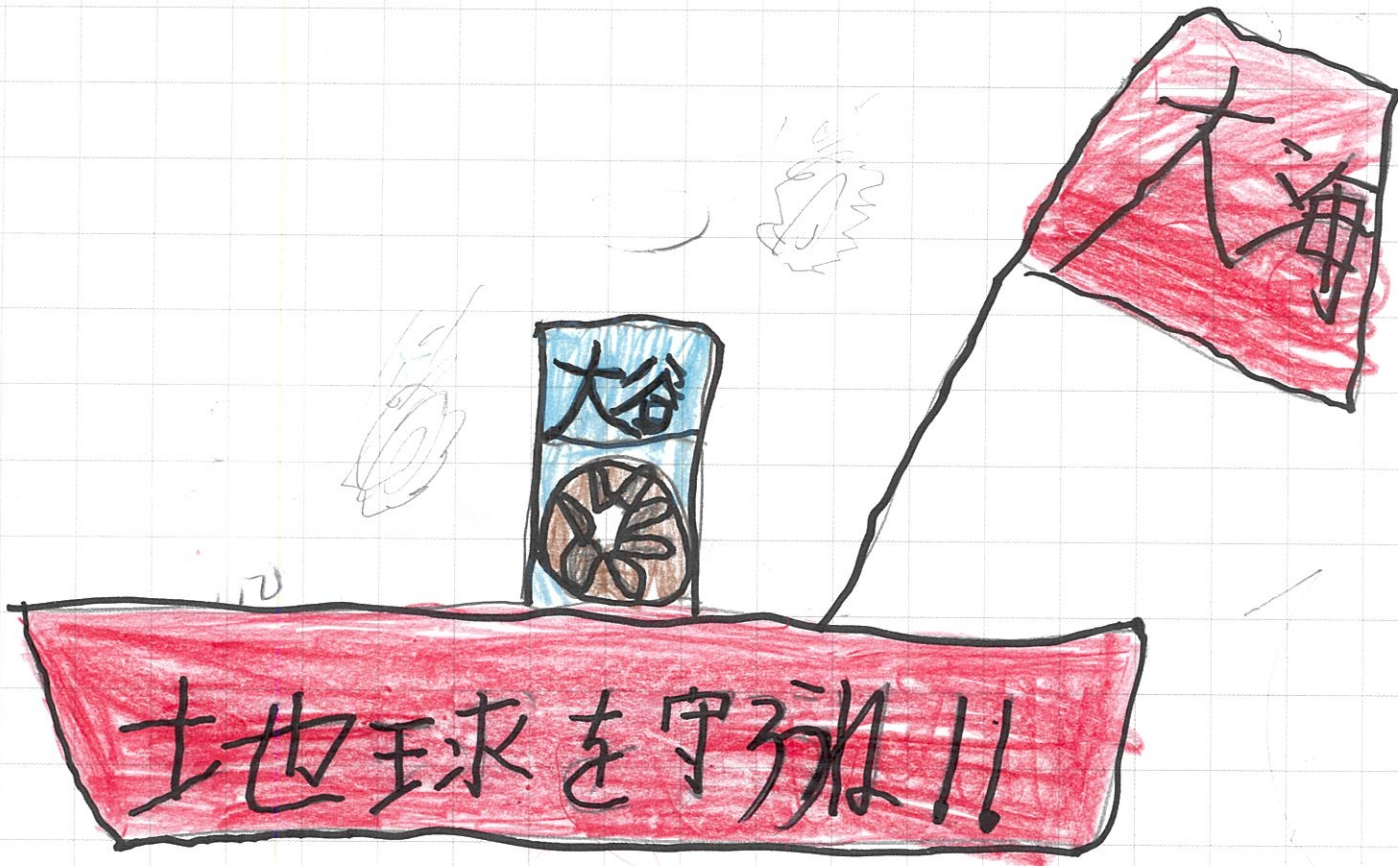
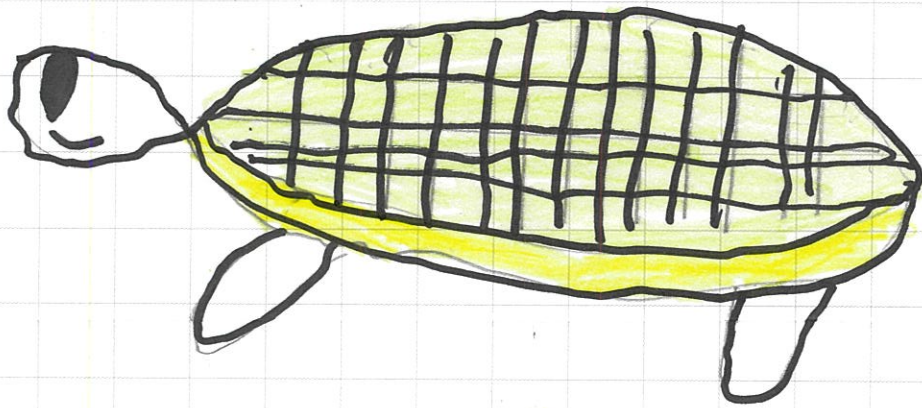
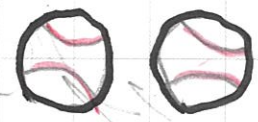
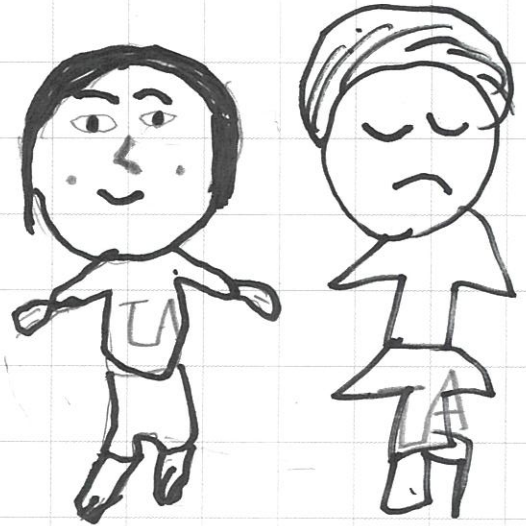
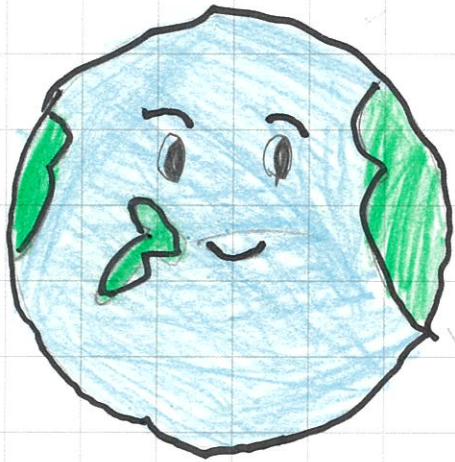
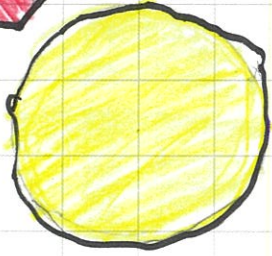
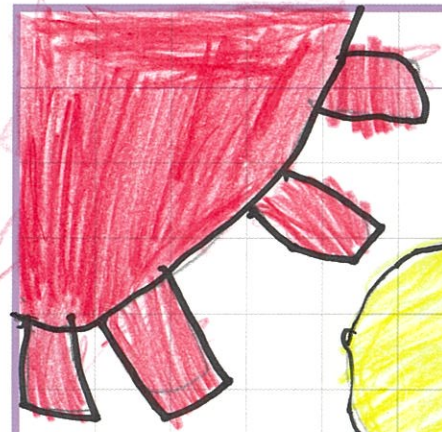
- 水**
- じゃくちのしめる時は、ちゃんとしめる。
 - シャンプーで手を洗っている時は水を止めて、洗う。
 - シャワーの使わない時、一時的にシャワーを消す。



その他



地球を守ろうね!!



「エコとは」エコロジーの略で、生態系や自然環境保全という
意味をもっている

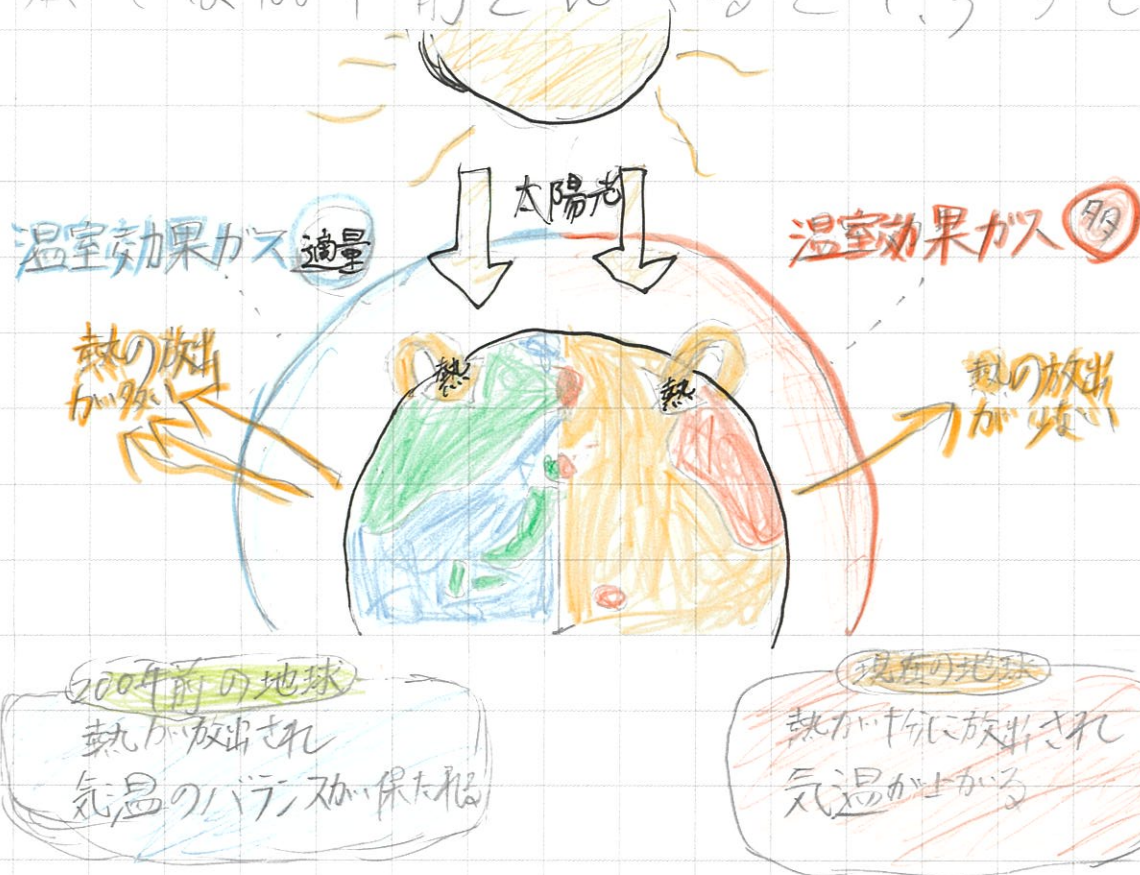
CO₂ (二酸化炭素) を身近で減らすには

- ・プラスチックゴミを減らすこと
- ・エコバックを持つ
- ・すいどう使う
- ・マイ箸を持ち歩く



CO₂ (二酸化炭素) が引き起こす異常気象

・地球の平均気温は100年間に0.76℃のペースで上がっていて
日本では100年前と比べると1.35℃上がっている。



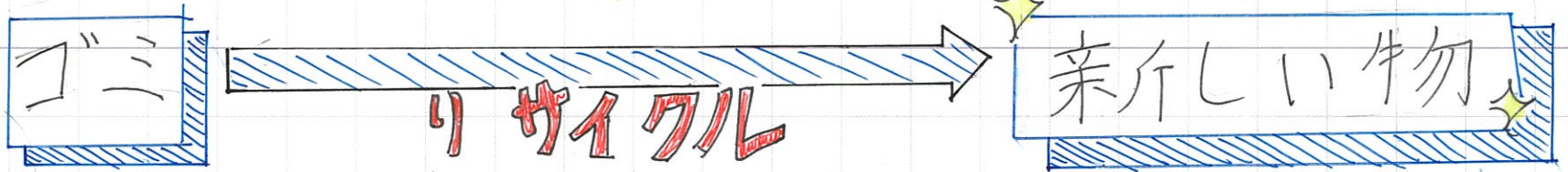
人間が発生させる二酸化炭素をできるだけ減らし、また森林の手入れをすることなどで空気中の二酸化炭素を吸収し、実質的な排出量をゼロにする取り組みや考え方のこと。

一人一人が毎日のくらしで出来るエコ

- ・節電
- ・節水
- ・宅配サービスをできるだけ一回で受け取る
- ・省エネ家電を使う
- ・今もっている物を大切に使う。
- ・食事を食べ残さない
- ・旬の食材、地元の食材で作った菜食をとり入れ健康な食生活

感想

毎日の生活でエコにつながる事が分かった。世界の人々が一人一人意識することで異常気象が減り自然災害も減ったらいなと思いました。みんなエコろう!!



なぜゴミについて調べた？

私たちがゴミをたくさん出すことにより、地球温暖化という被害をもたらしている事を知ったので、ゴミを減らすためのリサイクルについて調べたいと思ったからです。

リサイクルできる物

紙

段ボール → 段ボール
雑誌 → 段ボール, 絵本, 新聞紙
新聞紙 → 新聞紙, 印刷用紙
コピー用紙 → トイレットペーパー, ティッシュ



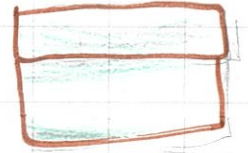
ペットボトル

ペットボトル → 繊維, シート, ボトル, 成形品



発泡スチロール

発泡スチロール → 再生発泡スチロール, 文具



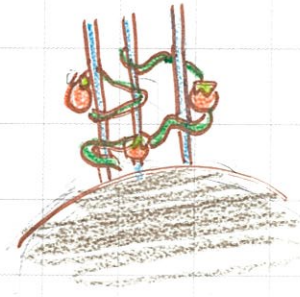
ガラスびん

ガラスびん, アスファルト, タイル



生ゴミ

生ゴミ → 肥料



... など

リサイクル以外にも

4R

- リフューズ ゴミとなるものの受け取りを断わる
- リデュース ゴミとなるものを減らす
- リユース くりかえし使う
- リサイクル 資源として利用する

まとめ

このように、ゴミをリサイクルして新しい物を作ったり、4Rをしたらと私達にも環境を守ることが出来る。

温室効果ガスの少ない社会を作る

私は本で温暖化がおこる原因について調べてみました。すると、温暖化は、温室効果ガス（大気中のCO₂などのガス）の増化が原因だとわかりました。

1. 自分たちができる温暖化防止

エアコンの設定温度に気をつける。

フロの残り湯を洗たくに使う。

おる時はエアコンをオフタイマーにする。

使っていない部屋の電気を消す。

ポットやジャーの保温をやめる。

電気掃除機のフィルターのゴミ交換はこまめにする。

テレビを見ていない時は電源を切にする。

歯みがきや顔を洗う時は水を出しっぱなしにしない。

冷蔵庫に物はつめすぎない

次に、温暖化のせいでのどのような被害があり、おこるのかを調べてみることにしました。

2. 温暖化のせいでのどのような被害がおこるのか

温室効果ガスが増えたと予測によると、100年後に温室効果ガスが増え平均気温をこえてしまう。大きく上がると多くの生き物が死んでしまう。

温暖化による気温変化予測では

最も高い予測	5.8℃
中間の予測	3.8℃
最も低い予測	1.4℃

どのような被害があったのか

世界中の水がとける

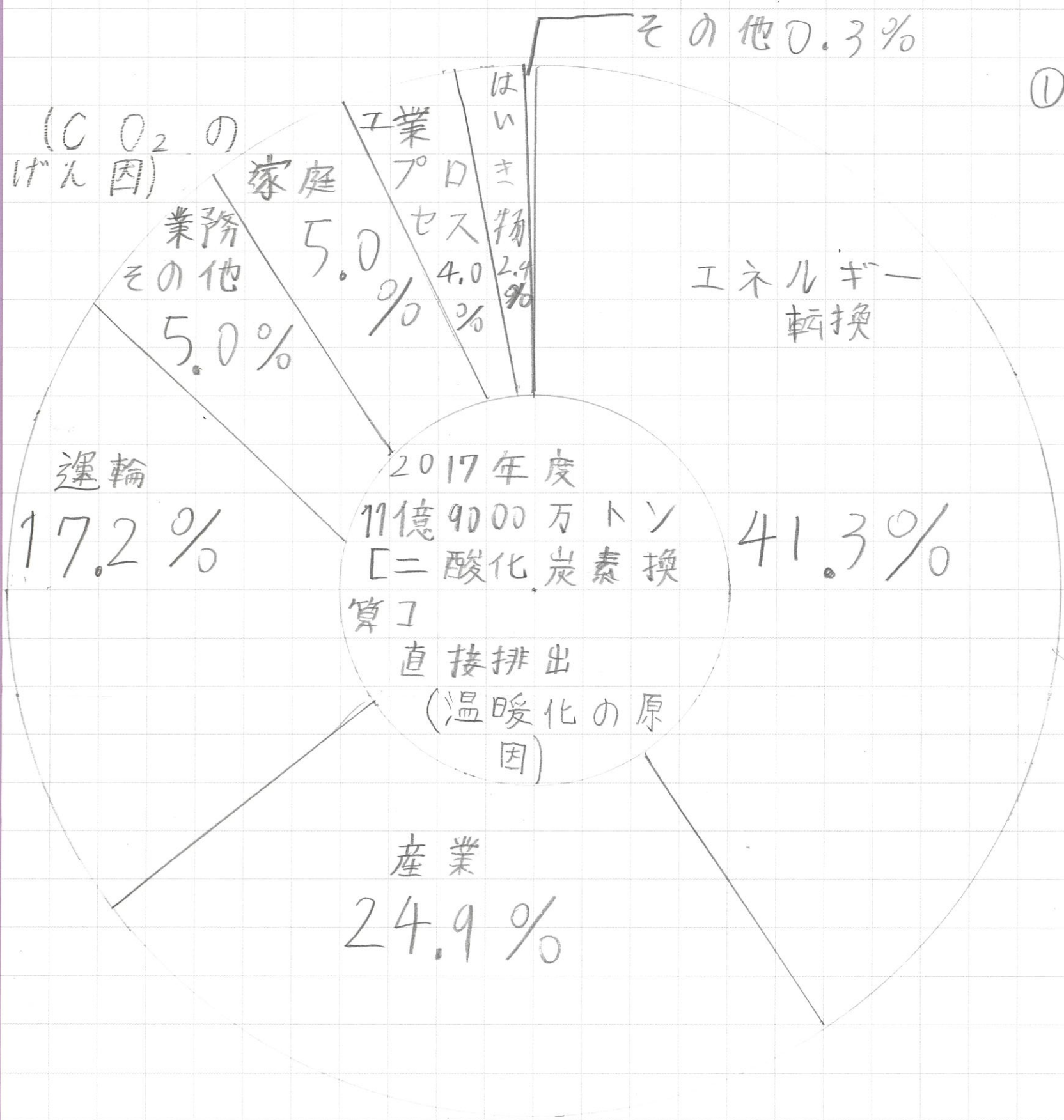
地面や海面から蒸発する水分が増え大雨となり洪水がおこる

雨が降らない所では地面がカラカラにかわいてしまう

3. 温暖化による被害にたいして調べてみて

温暖化のせいでの洪水がおこったり水がとけているということを知って、温暖化による被害が増えないように、自分ができる温暖化防止の取り組みをしようと思いました。

地球温暖化について!



①今
地球温暖化が
進み人のために
よってこわさ
れを、森、林
は干ばつが進
でその土ちが
どんどん世界
中で増えてい
っています。

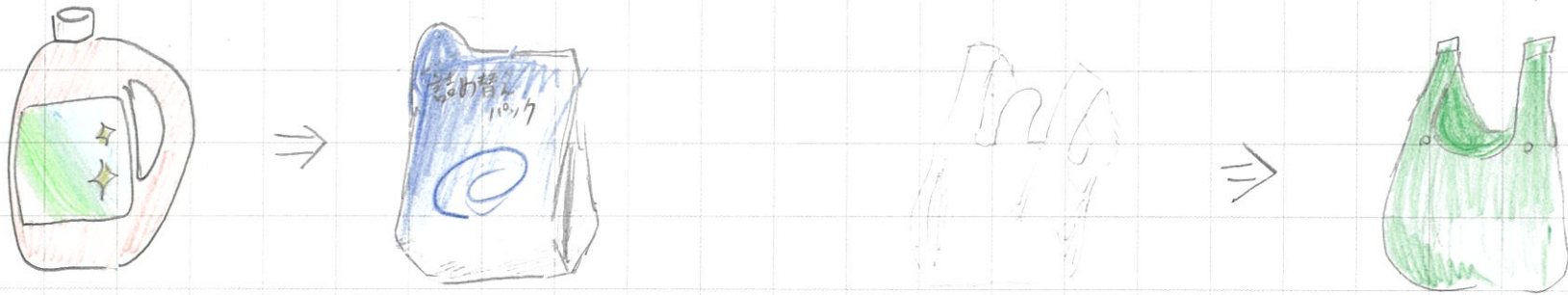
②未来 (このままいくと)

・海面の上昇は地球温暖化によつて南極北極の氷が溶けて日本は海にば と言われています。

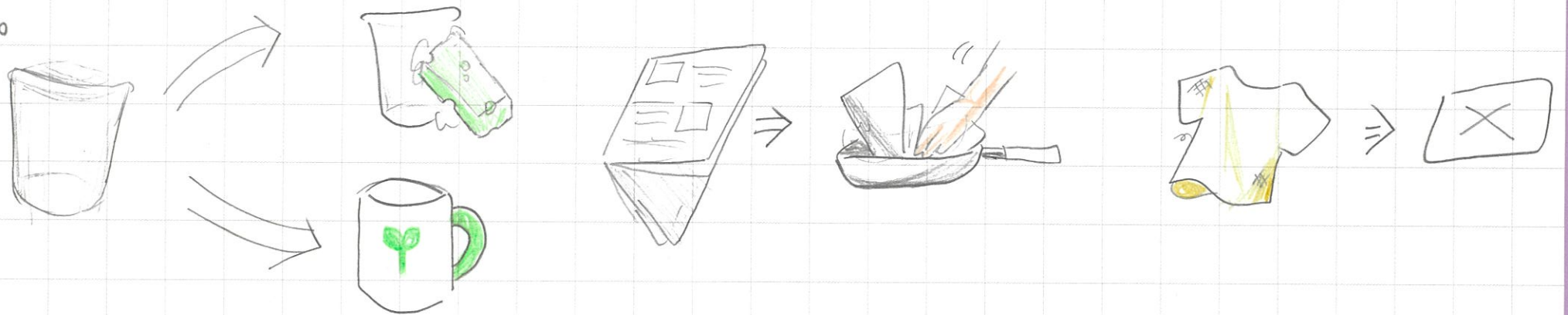
余計な廃棄物を減らす

私は生活の中からでている余計な物を減らすにはどうしたらよいのかを考え、協力することにしました。

まずお店に行、た時は、プラスチックのスプーンは貰わずにし、エコバッグを時参しました。その他にもできそうだと思、た事は、洗ざいや洗けんは詰め替え用を買うことです。



家でできることは、プラスチックのコップやお皿は、できるだけ使わないようにしたり、洗、て何度も使、たりすることもできます。そして洗ざいを使う時はし、かり適切な量を使う事です。プラスチックではない素材の物も、何度もふいたり、使い道を変えれば、物を有効活用できる上、環境にも優しく使えます。



何気なく使、ている日用品も無駄があ、たりしたので、探せば、と見つかると思、いました。

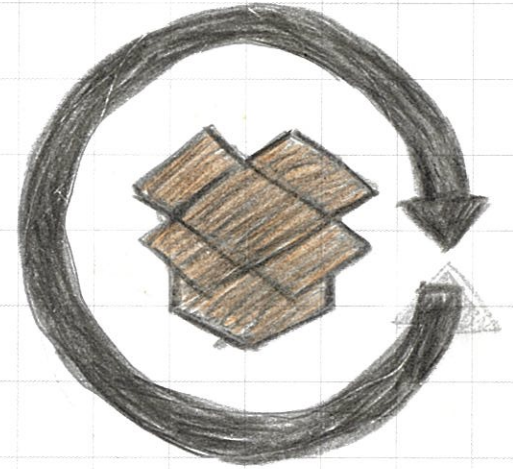
一人じゃできなくても親にも協力してもらえば、できる事が一気に増えたと思、た。

『ぼくの家のエコ活動について』

ぼくの家では、段ボールをゴミ収集に出すのではなく、リサイクルに出しています。

軽トラに不要になった段ボールを積んで、お母さんと「紙の杜リサイクルステーション」に捨てに行きました。

不要になった古紙をくり返し利用することで製紙原料を安定して確保でき、燃料として使われていた木材チップを減らし天然資源を守ることができそうです。

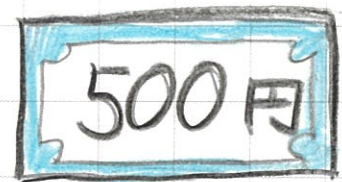
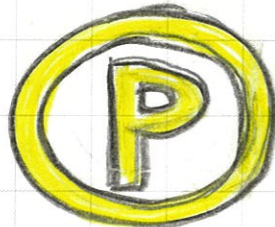


「紙の杜」では、ポイント制度というのがあって、持ってきた古紙の重量に応じてポイントが貯まります。

① 持込み

② ポイント

③ 500P 達成



ポイントが貯まったら商品券を発行してくれるそうです。

感想

ぼくはこれから、リサイクルすることを大事にしようと思いました。段ボールだけでなく、ペットボトルやラベルやキャップを取って捨てるように思います。